

# Environment of Kitakyushu City 2017 / contents

## 004 はじめに

- 004 北九州市の環境行政のあゆみ

## 006 特集

- 006 1. 平成28年熊本地震で発生した災害廃棄物の受け入れ等に関する取組
- 007 2. 北九州市地球温暖化対策実行計画・環境モデル都市行動計画～北九州ニューグリーンフロンティアプラン～の策定
- 008 3. 水銀体温計・水銀血圧計・水銀温度計の回収を開始
- 009 4. 北九州市と世界銀行の都市パートナーシッププログラムにかかる覚書の締結
- 009 5. 環境調査研修所北九州研修事業事務局の開所

## 010 第1章 北九州市民環境力の持続的な発展

### 010 第1節 環境活動と地域コミュニティ活性化の好循環

- 010 1. 環境活動を行う市民・市民団体への支援・助成
- 011 2. ていたんポイント事業
- 011 3. 環境活動に関する各種表彰

### 012 第2節 優れた環境人財の育成

- 012 1. 「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進
- 013 2. 北九州環境みらい学習システム「ドコエコ！」の推進
- 013 3. 北九州市環境首都検定の実施
- 014 4. 環境ミュージアムを拠点とした環境学習の推進
- 015 5. 北九州子どもエコクラブ活動の推進
- 015 6. 環境教育副読本による環境学習の推進
- 016 7. 環境修学旅行の取組

### 017 第3節 環境情報の共有と発信

- 017 1. 北九州エコライフステージ
- 018 2. 「ていたん&ブラックていたん」を活用した広報戦略
- 018 3. あらゆる主体による環境政策への参加の推進
- 019 4. 環境情報の収集・整備・提供
- 020 5. OECD北九州レポートの発表
- 020 6. G7北九州エネルギー大臣会合

### 021 第4節 国際的な協働・ビジネスの推進

- 021 1. 諸外国との環境協力実績
- 022 2. アジアの人材育成拠点形成
- 022 3. アジア低炭素化センター
- 025 4. 関係機関との連携
- 027 5. 海外水ビジネスの推進

## 030 第2章 世界にひろげる低炭素社会づくりの推進

### 030 第1節 環境モデル都市について

- 030 1. 市域の温室効果ガス総排出量
- 030 2. 取組の評価

### 031 第2節 環境未来都市と総合特区制度を活用したまちづくり

031	1. 北九州市環境未来都市
031	2. グリーンアジア国際戦略総合特区
<b>032</b>	<b>第3節 低炭素社会を支える ストック型社会への転換</b>
032	1. 低炭素社会を実感できるまちの整備
033	2. 城野ゼロ・カーボン先進街区形成事業
033	3. 自動車環境対策の推進
035	4. 北九州市環境首都総合交通戦略の推進
036	5. モーダルシフトの推進
037	6. 北九州市低炭素まちづくり計画の策定
037	7. 住宅分野でのCO <sub>2</sub> 排出量削減に向けた取組
038	8. CASBEE 北九州の普及促進
<b>039</b>	<b>第4節 低炭素化に貢献する産業クラスターの構築</b>
039	1. 北九州市環境産業推進会議
039	2. 北九州市次世代エネルギー設備導入促進事業
040	3. 環境産業融資制度
040	4. 北九州エコプレミアム産業創造事業
040	5. エコテクノの開催
040	6. エコアクション 21 の認証・登録の支援
041	7. 環境未来技術開発助成事業
041	8. 産学連携による技術開発の推進
041	9. 市役所の二酸化炭素総排出量
042	10. 北九州市節電推進本部
042	11. 市役所の地球温暖化対策
043	12. 市営住宅の環境対策
044	13. 学校施設太陽光発電導入事業
<b>044</b>	<b>第5節 次世代エネルギー拠点の総合的な形成</b>
044	1. 北九州市地域エネルギー政策の推進
045	2. 北九州次世代エネルギーパーク
046	3. 再生可能エネルギーへの取組
047	4. 北九州市の水素に関する取組
047	5. 北九州スマートコミュニティ創造事業の展開
<b>048</b>	<b>第3章 未来につなげる 循環型社会づくりの推進</b>
<b>048</b>	<b>第1節 最適な「地域循環圏」の構築</b>
048	1. ごみの減量化・資源化の取組
050	2. 古着の分別・リサイクル事業
050	3. 食べものの「残しま宣言」運動の推進
051	4. ごみ処理の現況
057	5. ごみ処理経費
058	6. 産業廃棄物の適正処理の推進
<b>060</b>	<b>第2節 環境産業拠点都市の形成</b>
060	1. 北九州エコタウン事業
063	2. 九州環境技術創造道場
063	3. 小型電子機器等の再資源化促進事業
064	4. 次世代資源循環型産業拠点の形成等に向けた取組
064	5. 家庭系廃食用油回収事業
065	6. 北九州市建設リサイクル資材認定制度
066	7. ごみの減量化・資源化に関する啓発
067	8. 地産地消の推進

## 068 第4章 豊かさを支える 生物多様性保全の推進と 快適な生活環境の確保

<b>068</b>	<b>第1節 生物多様性を大切にしまちづくり</b>
068	1. 自然環境の現況
068	2. 重要種の確認
069	3. 「曽根干潟保全・利用計画」の策定と実施
069	4. 第2次北九州市生物多様性戦略の推進
069	5. 響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成基本構想
071	6. 環境首都 100 万本植樹プロジェクト
071	7. 自然環境保全活動支援事業
072	8. 自然環境の保全と都市部の緑の創出
077	9. 親しみのある河川の整備
079	10. 臨海部の整備
081	11. 里地里山の保全と利用
082	12. 自然とのふれあいの推進
<b>083</b>	<b>第2節 安心して暮らせる快適なまちづくり</b>
083	1. 北九州市公害防止条例
083	2. 公害防止計画
084	3. 大気環境の保全
089	4. 水環境の保全
095	5. 土壌汚染対策
097	6. 騒音・振動対策
099	7. 化学物質対策
106	8. 悪臭対策
107	9. 工場・事業場における環境保全対策への取組の推進
107	10. 公害に関する苦情・要望
108	11. 保健環境研究所における検査・研究
110	12. 公害健康被害の補償と予防
<b>112</b>	<b>第3節 都市の資産(たから)を活かしたまちづくり</b>
112	1. まち美化に関する啓発
114	2. 市民との協働による景観づくり
114	3. 歴史的建造物の保存と活用
115	4. モラル・マナーアップの推進
<b>116</b>	<b>第4節 開発事業における環境配慮の推進</b>
116	1. 環境影響評価制度
117	2. 北九州市環境配慮指針

## 118 資料編

<b>118</b>	<b>環境行政の体制</b>
118	1. 環境行政組織
120	2. 施設概要
122	3. 予算
124	4. 環境に関連する市の主な支援制度等
<b>125</b>	<b>用語解説</b>